

平成 29 年 度

八代市議会経済企業委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 所管事務調査 …………… 1

平成 29 年 5 月 1 日（月曜日）

経済企業委員会会議録

平成29年5月1日 月曜日

午前 9時17分開議

午後 3時39分開議（実時間9分）

○本日の会議に付した案件

1. 所管事務調査

- ・産業・経済の振興に関する諸問題の調査
（管内調査（鏡町漁協、アユの中間育成水槽、八代漁協、(株)アグリ日奈久、二見漁協））
- ・病院・水道事業に関する諸問題の調査

○本日の会議に出席した者

委員長 大倉裕一君
副委員長 笹本サエ子君
委員 上村哲三君
委員 橋本隆一君
委員 村川清則君
委員 山本幸廣君
委員 矢本善彦君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

農林水産部

水産林務課長 竹見清之君

○記録担当書記 土田英雄君

（午前9時17分 開会）

○委員長（大倉裕一君） 改めまして、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり） それでは、定足数に達しましたので、

ただいまから経済企業委員会を開会いたします。

本日は、産業・経済の振興に関する諸問題の調査を議題とし管内調査を行います。

◎所管事務調査

・産業・経済の振興に関する諸問題の調査（管内調査（市内企業の被害状況等））

○委員長（大倉裕一君） 本日の日程につきましては、お手元に配付の行程表のとおりでございますが、管内調査の行程等について、執行部から説明を求めます。

○水産林務課長（竹見清之君） はい。おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり） 水産林務課の竹見でございます。よろしくお願いたします。それでは、きょうの予定等について座らせて説明させていただきます。

それでは、資料のほうを、1枚目をお願いいたします。きょうの予定といたしましては、視察まず第1番目といたしまして、八代漁協、鏡町漁協、二見漁協で、各漁協の組合員及び近年の漁獲量の推移について漁協から説明をしていただき、水産業を取り巻く現状と課題について意見交換となります。視察の2番目といたしまして、郡築十二番町、北村養鯉場内にあります、球磨川鮎生産協議会が、球磨川あゆ再生事業で整備されました中間育成施設の視察を予定しております。視察の3番目といたしまして、水田汎用化緊急支援モデル事業での浅層暗渠施工器の実演ということで、圃場で視察のほうを予定しております。

行程について、次のページをお願いいたします。鏡支所を出発いたしまして9時40分から30分程度鏡町漁協のほうで意見交換等となります。その後、郡築十二番町のほうに移動いたしまして、アユの育成水槽等の視察となります。大体30分予定しております。その後、八代漁協のほうへ移動いたしまして、30分ほど意見交換等を予定しております。その後、昼食を

とっていただきまして、1時半からアグリ日奈久の浅層暗渠施工器の実演ということで30分ほど予定をしております。最後に二見漁協のほうに移動いたしまして、漁協のほうでの意見交換ということで30分。鏡支所への帰庁というのが大体15時40分。3時40分ぐらいの予定となっております。

3枚目以降につきましては、参考資料としてつけておりますので目を通していただければと思います。きょうはよろしく願いいたします。

(「よろしく願います」と呼ぶ者あり)

○委員長(大倉裕一君) ただいまの説明について、何か質問はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(大倉裕一君) なければ、管内調査のため、しばらく休憩いたします。

(午前9時20分 休憩)

(午後3時33分 開議)

○委員長(大倉裕一君) 休憩前に引き続き、経済企業委員会を再開いたします。現場視察はお疲れさまでした。(「お疲れさまでした」と呼ぶ者あり)ただいま視察してまいりました管内調査について質疑、御意見などはございませんか。

○委員(山本幸廣君) 執行部におかれましては、大変お疲れさまでした。今回の調査の中で一番我々が関心を持ってきたのが、やはり漁獲高の推移を見る中でですね、現場で大変お聞きした中では、アサリが大変消滅をしているような状況でありましたので、アサリの対策て言うのですが、そういうのを執行部がきちっと考えておられると思うんですけども。我々としてもですね、現場を調査して参りましたので、何かのお役に立つようなですね、委員会として執行部とともに、このアサリの漁獲高の向上のためにもですね努力をしていったらどうかなというふうに感じました。

○委員長(大倉裕一君) ありがとうございます。執行部から、今の件について答弁ございますか。

○水産林務課長(竹見清之君) はい。今、山本委員言われましたとおり、私たちも、やはりアサリの回復、水産資源の回復というのが一番だと思っております。で、県の事業、市の単独、いろいろ試しながら、先進地のことも取り入れて行っていきたいと思っております。で、きょう二見でも言われましたけど、昨年、フルボ酸鉄シリカ資材というのが中州のほうで試験を行われておりますので、今回、二見さんと、あと球磨川の河口——、きょうも言われましたけど、荒瀬ダムのヘドロじゃないかという話がありましたので、一応そこにも入れております。そういうのを一応、試験的にして成果があるようでしたら、県の補助対象に入れていただけるよう要望していきたいと思っております。

以上です。

○委員長(大倉裕一君) ほかにございませんか。

○委員(山本幸廣君) それとアユの中間施設を、北村さんとの視察をしましたが。大変、漁協も内水面の組合長も御臨席だったんですが、いい施設ができてですね、これ施設がいいし、また、アユの稚魚についても中間施設でありますので、これからひとつ執行部としても何かの御努力をしていただければ、もう少し増設をしたいという気持ちを持っておられました。そういうことを考えてからですね、よろしかれば行政の支援ていうのをしっかりしていただいて、日本一のアユの産地というのがですね、日本全国にこう八代のブランドとして、球磨川のブランドとしてつくり上げていければなど、そのように感じましたので、よろしく願いしておきます。

○委員長(大倉裕一君) 要望ということでよろしいですか。(委員山本幸廣君「はい、要望で

す」と呼ぶ) はい。よろしく願いをしておきます。

ほかに、ございませんでしょうか。

○委員(笹本サエ子君) 今回、漁協を中心に回りましたけれども、非常にいい視察じゃなかったかなというふうに思います。私たち議会としてもですね、これから地場産業の育成強化ということでは、地元のこういう仕事が、どういうふうにね、現状があるかということをしっかり認識していく、そしてやっぱり、寄り添い活性化させていくということが、非常に大事じゃないかなというふうに思いましたので、きょうの視察は本当によかったんじゃないかなというふうに私自身思いました。よかったです。ありがとうございました。

○委員長(大倉裕一君) 意見ということで、受け止めさせていただきたいと思います。

ほかに、ありますか。

○委員(矢本義彦君) きょうですね、こんなして管内視察させていただきました。ありがとうございました。一番懸念しているのが、やっぱり後継者の問題ですね。もう農業はこんなですね、一生懸命、農業関係も一生懸命取り組んでおられますけども。水産のほうもですね、いろいろ事情はありますけども、やっぱりいろんな、先ほど課長が言われましたけども、長洲とか行かれてですね、いろんな情報をですね—長洲の漁協ありますか。そこでやっぱりいろんな情報を、どんどんやってですね、やっぱり切磋琢磨していただきたいと思っております。これからもですね、やっぱり支援のほうを、よろしく願いしたいと思います。意見です。

○委員長(大倉裕一君) はい。意見として、受け止めさせていただきたいと思います。

ほかに、ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(大倉裕一君) なければ、以上で管内調査を終了いたします。

ほかに、当委員会の所管事務調査について、ございませんでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(大倉裕一君) ないようでありますので、以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

これをもって、経済企業委員会を終了いたします。お疲れさまでした。(「お疲れさまでした」と呼ぶ者あり)

(午後3時39分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成29年5月1日

経済企業委員会

委員長